

あかいろぼうしぐみ

2020・12・16

芋づるリース作り☆

10月末にサツマイモ掘りをしました。「こんな大きいのがあった」と言う子や「〇〇はこれがいい」ととても小さいサツマイモを大切に抱える子など反応は様々でしたがサツマイモ掘りを楽しんでいました。その時にサツマイモと一緒にサツマイモのつるも保育園まで運びました。

芋のつるを運ぶ時には、「うんとこしょ！どっこいしょ！」と掛け声をかけながら大きなかぶを引っ張るように、綱引きのように引っ張って、みんなで長いつるを一輪車いっぱいに乗せました。



3歳クラスで6月から園庭で育てていた帝王貝細工という花を、花が咲く度にとっておいて、ドライフラワーにしました。畑で育ててくれていた帝王貝細工と、千日紅のお花もお散歩に行った時にたくさんとり、こちらもドライフラワーにしました。「こんなにとっちゃった」と大喜びでした。



保育園に持ち帰ったサツマイモのつるは、茎の部分から葉っぱや根を取り除き、長い真っすぐなつるにして保育者と一緒に輪っか状にして巻いていきリースにしました。「長すぎるよ」などと言いながら真剣に巻く姿がありました。



輪っか状に巻き終えた後、しばらく乾燥させたリースは、パリパリになっていました。「かたくなった」と言って頭の上に乗せてみる姿もあり、かぶって遊んでいました。好きな色のリボンを保育者と一緒に巻き付けた後は、保育園の森の中で拾ったたくさんのどんぐり、ドライフラワーを好きな所に好きなだけボンドで貼り付けました。たくさんのドングリを触りながら「きもちいい！こんなにあったんだね！」と言ってしばらく触ったままの子もいれば、「私はお花がいい」と言って好きな飾りをすぐに選び、どんどん貼り付けていく子もいて、それぞれが自分だけのリース作りをそれぞれのペースで楽しんでいました。（※どんぐりは虫が出てこないよう加熱処理してあるのでご安心を！）
出来上がったリースはホールに飾ってあるのでチラッと窓から覗いてみてくださいね♡

